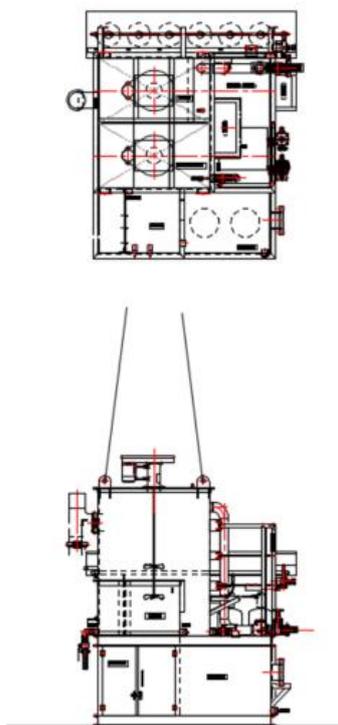


濁水処理装置30m³分割式

型式;DAKS030SG

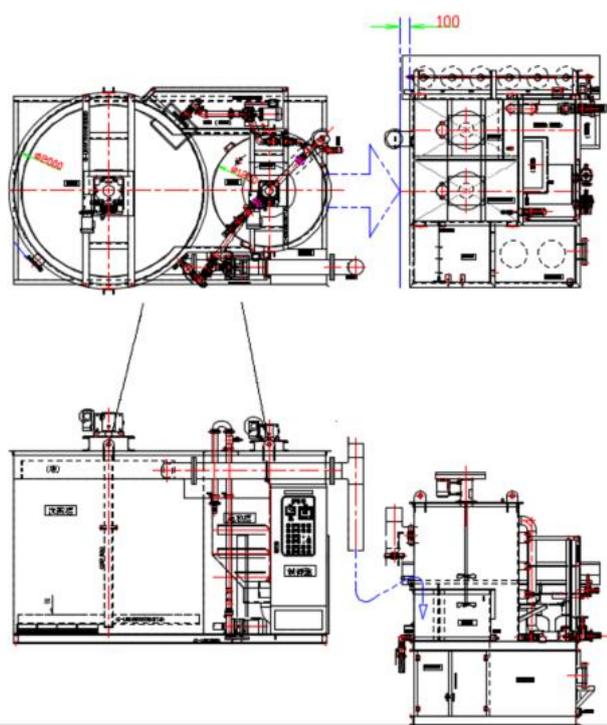
組立手順書

 **エコサイクル株式会社**
東京都中央区日本橋浜町2-28-1
TEL : 03-6661-1875
FAX : 03-6661-1876



手順—1

UNIT-A (W2050×D1800 1.9t)
を所定の位置に設置する。

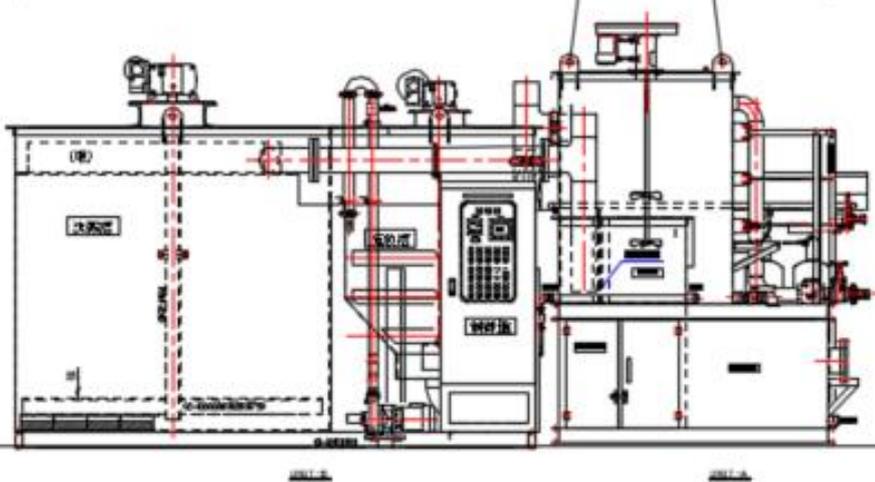
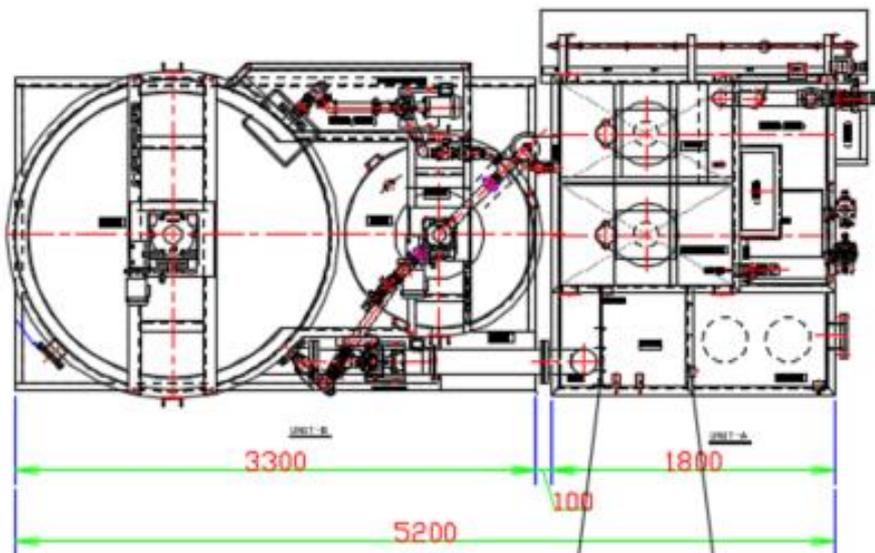


手順—2

UNIT-B (W2000×D3300 2.2t)の処理水配管をUNITAの計量槽
に差し込みながら、(後付けでも可)スキッドベースセンター合
わせ、間隔100mmでUNIT-Bを仮置きする。



手順—3 反
応槽～造粒槽
配管を接続す
る。



手順4
 ○反応槽ドレン～造粒槽の
 下部の配管(40A)を接続する。





手順5
造粒槽下部の配管と反応槽へのホースをビクトリックジョイントで接続する。

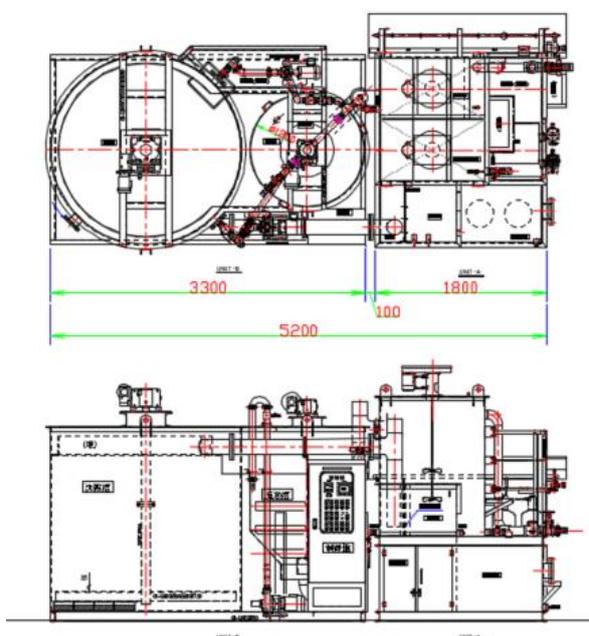
(出荷時に先行して接続することもあり)



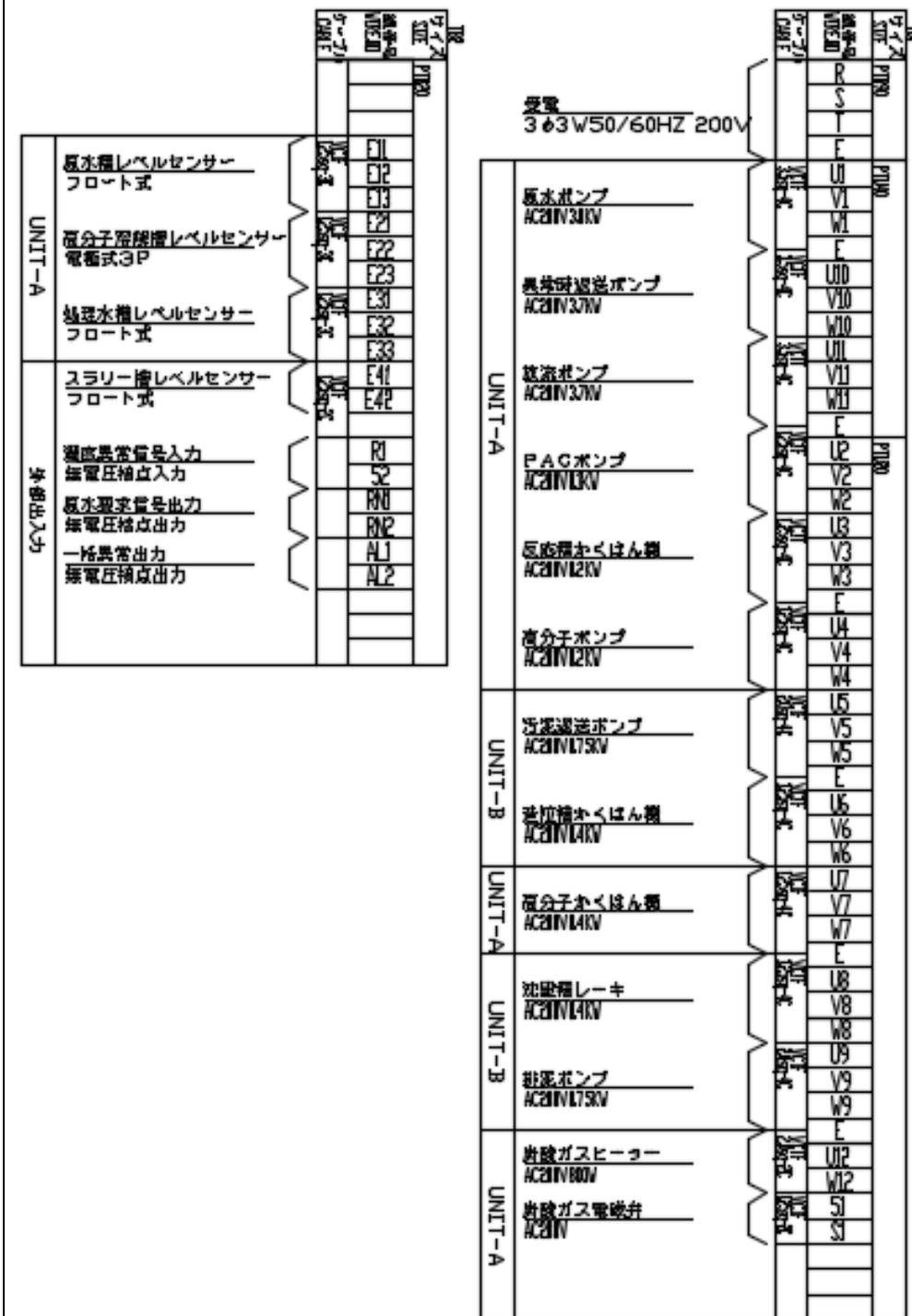
手順6
造粒槽下部配管の接続
が完了したら、UNIT-A
を接地させる。



手順7
反応槽オーバーフロー
配管 (T字管) 下部と造
粒槽行ホースをビクトリ
ックジョイントで接続す
る。



装置配置
配管接続
完了



手順8
UNIT-Aに搭載された機器の電源線を操作盤内の端子台に接続する。

- 機器リスト
- 1) 原水ポンプ (別途手配)
 - 2) 異常時返送ポンプ (オプション)
 - 3) 放流ポンプ (オプション)
 - 4) PACポンプ
 - 5) 反応槽かくはん機
 - 6) 高分子ポンプ
 - 7) 高分子かくはん機
 - 8) 炭酸ガスヒーター
 - 9) 炭酸ガス電磁弁

- 信号線
- 1) 原水槽LSフロート (別途手配)
 - 2) 高分子溶解槽LS
 - 3) 処理水槽LSフロート
 - 4) スラリー槽LS (オプション)
 - 5) 濁度異常信号入力 (オプション)
 - 6) 原水要求信号入力 (オプション)
 - 7) 一括異常出力 (オプション)

完了

